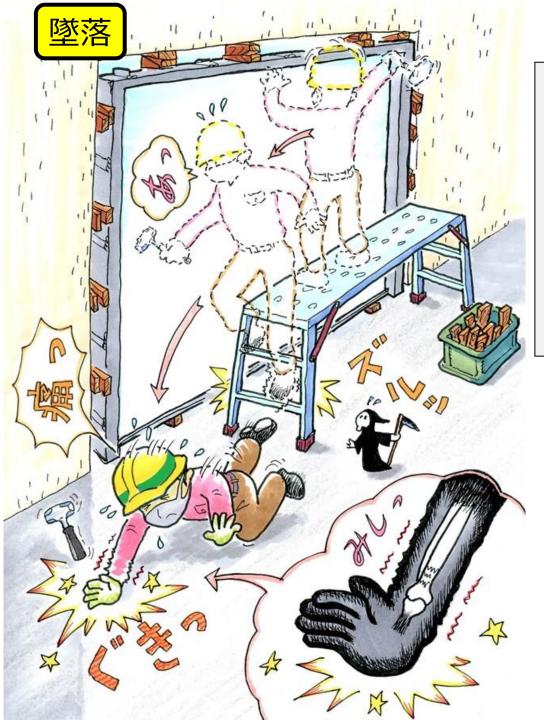
特集 墜落転落災害

移動式足場からの墜落転落災害(脚立・立馬・ローリングタワー等)



20年災害事例No.1 墜落転落

《年齡·経験》 61歳·37年

《作業》スチールドア枠の建て込み作業

《発生状況》

3尺立馬から降りようとした時、1段目を踏み 外して床スラブに倒れ込んだ際に右手をついた

《事故の型》墜落転落

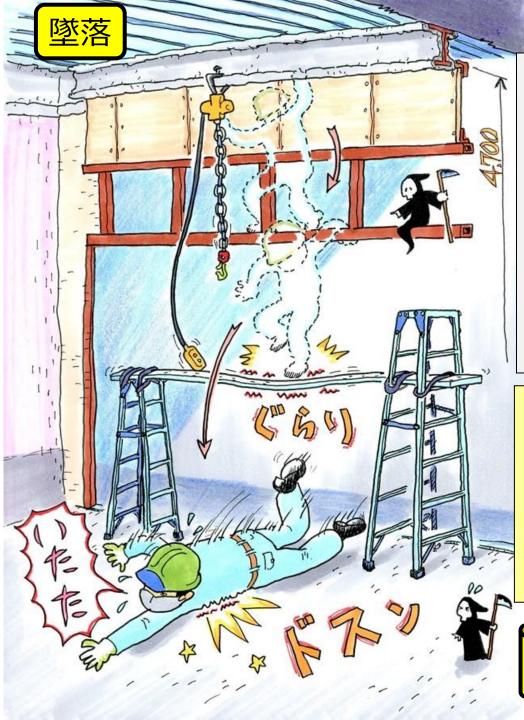
《傷病・日数》 右手首骨折で休業29日

《不安全状態》

《不安全行動》

はしごの部分に背を向けて降りていた 低いと思って油断していた (危険軽視・慣れ)

似た災害を何度も繰り返しています 足元良しだけ良いのでしょうか? 安全帯が対策なのでしょうか?



20年災害事例№2 墜落転落

《年齡·経験》 43歳·10年

《作業》

重量シャッター取付け準備のチェーンブロック設置

《発生状況》

鉄骨下地上から脚立足場に降りようとした時に 体勢を崩し落下した

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 肋骨骨折で休業5日

《不安全状態》

足場板が1枚敷きで揺れて撓む状態だった

《不安全行動》

在り合わせの脚立で足場を作った 鉄骨下地によじ登ろうとした時点で不安全行動の 連鎖になった

(危険軽視)

不安全行動の連鎖にならないように するためにはどうすれば良かったのでしょうか?



20年災害事例№3 墜落転落

《年齡・経験》36歳・1年

《作業》ハンマードリルを使ったアンカー打ち作業

《発生状況》

6尺脚立上で力を込めて振動作業を行っていた際に、脚立が花壇の縁から外れてバランスを崩し落下した

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 肋骨骨折で休業15日

《不安全状態》

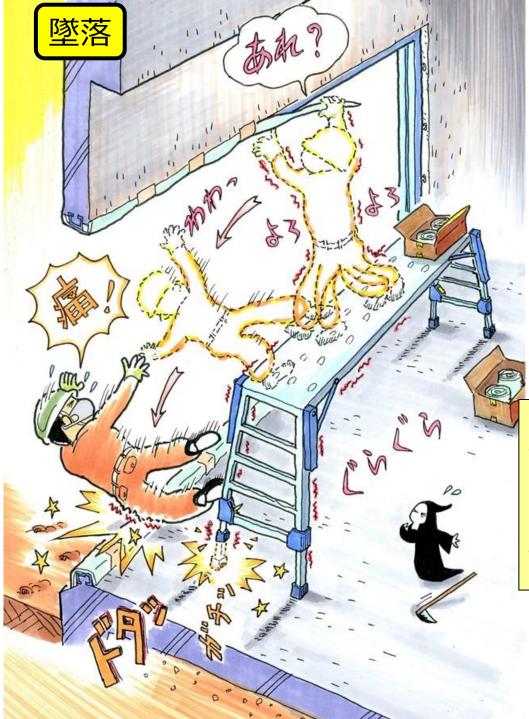
脚立が段差に設置されていた

《不安全行動》

傾いた脚立上で力を込める反動作業を行った (危険軽視)

振動で脚立が動くことを想定していなかった (無知・未経験)

過去にも似た事例がありました 段差からずれる 振動して動く



20年災害事例No.4 墜落転落

《年齢·経験》 50歳·20年

《作業》補修の準備作業

《発生状況》

現場で借りた6尺立馬上で上向き移動中に 延長足の1つが突然引っ込みバランスを崩して 落下した

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 左足大腿骨骨折で 休業180日以上見込み

《不安全状態》

現場で借りた立馬で点検が不充分だった

《不安全行動》

普段自分が使っている立馬と同じように引きずって 移動させていた

(危険軽視・慣れ)

過去にも似た事例がありました 延長足が引っ込む 上向き作業



災害事例No.1 墜落転落

《年龄·経験》51歳·21年

《作業》

シャッター(W=6150/H=3000)の交換工事

《発生状況》

6尺脚立上で交換用のシャッターのブラケットビスを 止めようと力を込めた際に、バランスを崩し1.5mの 高さから墜落した

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 左足踵ひびで休業26日

《不安全状態》

脚立の設置された床に勾配があった 高所作業車などのより安全な作業床が準備されて いなかった

《不安全行動》

傾いた脚立上で力を込める反動作業を行った (危険軽視・近道省略行動本能)

過去にも似た事例がありました



災害事例No.4 墜落転落

《年齡・経験》 44歳・2年

《作業》

8尺脚立上でシャッターのスラットを解体していた

《発生状況》

チェーンブロックのフックがシャッターの外まぐさに 引っ掛かったので、バールで隙間をこじ開けて外そう としたときにバランスを崩したため、脚立から1.8m下 の土間に飛び降りた

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 右足踵骨折で休業60日

《不安全状態》

改修作業の手順書が無かった

《不安全行動》

8尺脚立上で反動作業を行った(危険軽視)

脚立上の反動作業は 異常と考えるべき!

災害事例No.5 墜落転落



《年龄·経験》 50歳·19年

《作業》

6尺脚立上でハンガードアの戸尻に防じんゴムを 取付けようとしていた

《発生状況》

床の機械油を踏んで脚立に上っていたため、足を 滑らせて墜落し、胸・右手・右膝を強打した

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 右膝亀裂骨折・右手親指腱損傷で休業28日

《不安全状態》

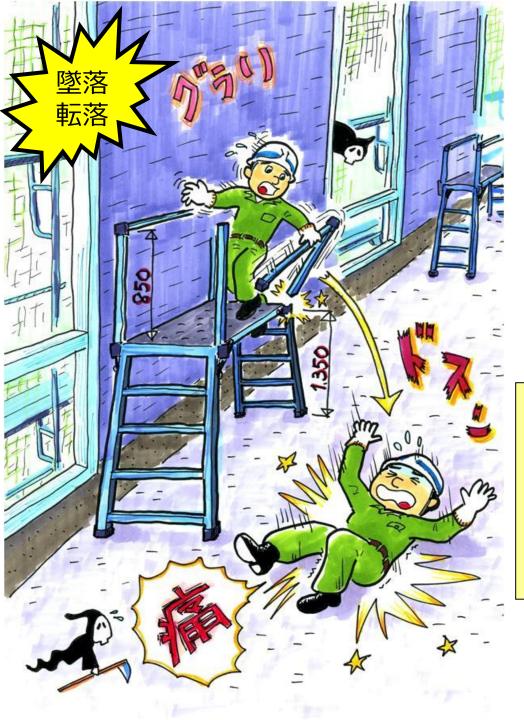
足元に動かせない機械があって、跨いで離した形で 脚立を設置した

機械から漏れた油が床にこぼれていた

《不安全行動》

脚立に背を向けた姿勢で力を込めて反動作業を 行った(危険軽視)

足元の油をあまり気にせずに踏んでいた (危険軽視)



災害事例No.1 墜落·転落

《年齡·経験》 46歳·3年

《作業》

立馬を使ってのサッシ建て込み作業

《発生状況》

昇る時に掴んだ手掛り棒の根元が外れたため バランスを崩して床スラブ上に墜落した

《事故の型》 墜落・転落

《傷病・日数》 左手首骨折で休業30日

《不安全状態》

手掛り棒の根元が壊れていて外れやすくなっていた

《不安全行動》

手掛り棒のロックが甘くなっていることを知っていて そのまま使い続けていた(危険軽視) 昇る時に手掛り棒を強く掴み体重を支えていた (不注意)

> 頻繁に繰り返される動作の中で どのように声掛けをしますか?



災害事例No.2 墜落·転落

《年龄·経験》 53歳·32年

《作業》

3尺脚立を使っての金物取付作業

《発生状況》

脚立から降りる時に足を滑らせて墜落した際に、 右手首が一緒に倒れた脚立の中に入った状態で 捻られた

《事故の型》 墜落・転落

《傷病・日数》 右手首骨折で休業28日

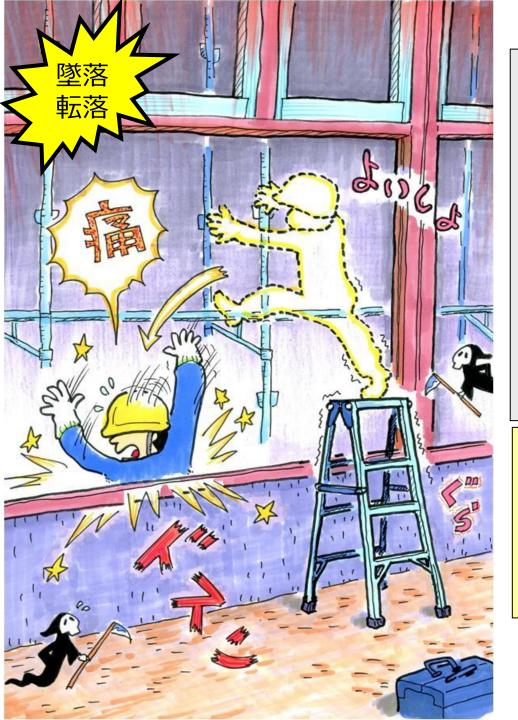
《不安全状態》

雨が降っていたため、靴の裏と踏み面の両方が濡れて滑りやすい状態であった 3尺脚立では届きにくい高さであった

《不安全行動》

脚立の天端に乗っていた(危険軽視) あまりよく考えずに降りる動作を始めた(不注意)

頻繁に繰り返される脚立の昇降時に手に物を持つなと注意できますか?



災害事例No.5 墜落·転落

《年龄·経験》 72歳・39年

《作業》

前日に取付けした店舗フロントサッシの外部見切り を一人で取付けしていた

《発生状況》

内部で使っていた脚立の天端から、外部足場に伸び上がって足を掛けて乗り移ろうとして、躯体と外部足場の間に転落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 頸椎骨折で休業180日

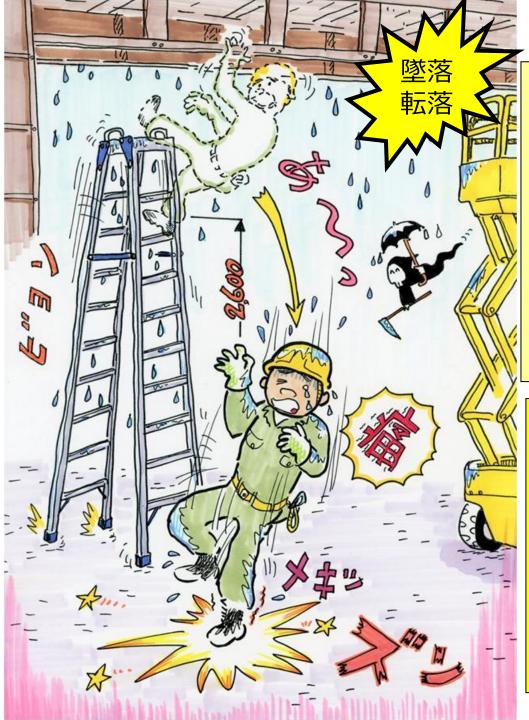
《不安全状態》

足場はくさび緊結式で昇降階段はあったので 特に問題なし

《不安全行動》

脚立の天端に立ちよじ登ろうとした(危険軽視) 前日の作業でも同じことをした(集団欠陥)

巡回時に発見したら、脚立の異常な使用を 直ちに止めさせることができますか?



災害事例No.3 墜落·転落

《年龄·経験》 33歳·10年

《作業》

10尺脚立を使ってシャッター取付けを行っていた

《発生状況》

跨っている状態から降りようと足を回転させた時、 軸足の右足が滑って踏み外したため墜落した

《事故の型》 墜落・転落

《傷病・日数》 左足踵骨折で休業70日

《不安全状態》

作業開始前に雨中を歩いていたため、靴が濡れていた

事前打ち合わせで依頼していた高所作業車が 2台中1台しか来なかった

《不安全行動》

高所作業車の代替として10尺脚立を使用した(危険軽視)

脚立に跨っている状態から、いつも通り何となく 降りる動作に入った(場面行動本能)

災害事例No.4 墜落·転落



《年齡・経験》 47歳・1年

《作業》

10尺脚立を使ってシャッター取付けを行っていた

《発生状況》

跨っている状態で頭上の胴縁に安全帯をかけよう とした時に、これから固定する枠に手を掛けたため バランスを崩し墜落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 右足膝下骨折で休業114日

《不安全状態》

足場や高所作業車等、作業床を確保できる 機材が無かった

《不安全行動》

高所作業車の代替として10尺脚立を使用した(危険軽視)

枠は未固定だが、少しぐらいなら動かないだろう と思った(危険軽視)



《年龄・経験》 44歳・3年

《作業》

6尺脚立を使ってシャッターを取り外した部分のサンダーがけを行っていた

《発生状況》

サンダーのスイッチを切った時にバランスを崩して墜落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 左足踵骨折で休業100日

《不安全状態》

土間とコンクリート床の段差に脚立を設置した 土間側は脚立の足が沈下する恐れがあった コンクリートの水勾配は土間側に傾いていた 結果として、被災者は脚立上で大きくコンクリート 床側に傾く作業姿勢であった

《不安全行動》

高低差のある所に脚立を設置した(危険軽視) 土間側の足元の養生を怠った (近道省略行動本能)





《年龄·経験》 47歳·10年

《作業》

6尺脚立を使ってシャッターを取り外し作業を行っていた

《発生状況》

サンダーで上部ケースの固定部分を切断中、 部材を手で引っ張ってむしり取ろうとした反動で 載っていた脚立が倒れたため墜落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 左肘骨折で休業40日

《不安全状態》

脚立が倒れやすい向きに設置されていた

《不安全行動》

脚立の上で力をかける反動動作を行った (危険軽視)

途中からサンダーを置いて無理にむしり取ろうとした (近道省略行動本能)

災害事例No.7 墜落·転落



《年龄·経験》61歳·27年

《作業》

6尺脚立を使って重量シャッターのガイドレールを取付けしていた

《発生状況》

インパクトドライバーを強く押し当てた反動でバランスを崩したため墜落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 手の甲骨折・全身打撲で 休業40日

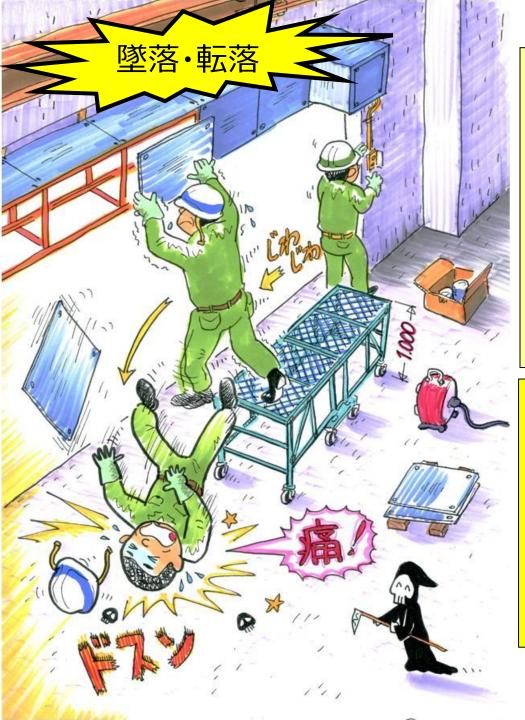
《不安全状態》

脚立が倒れやすい向きに設置されていた

《不安全行動》

脚立の上で力をかける反動動作を行った (危険軽視)

墜落転落



《年龄·経験》 63歳·39年

《作業》

重量グリルシャッターケースの板を貼り付けしていた

《発生状況》

移動式足場上を横移動した時に足を踏み外し、 コンクリートの床上に転落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》頭部打撲で休業14日

《不安全状態》

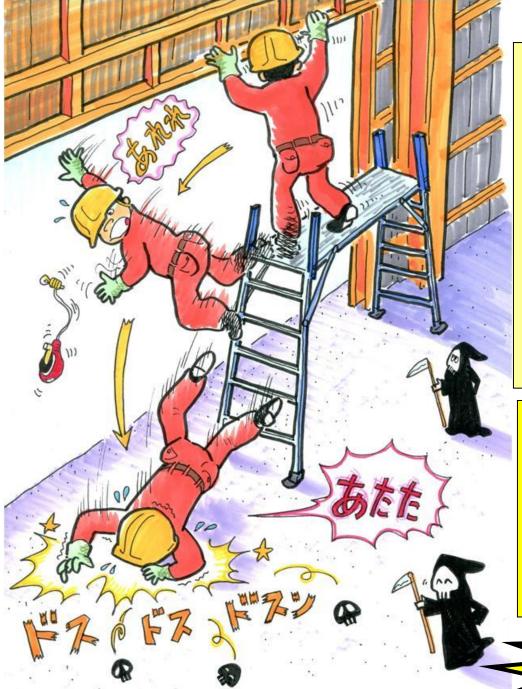
移動式足場が1基しか用意されていなかった

《不安全行動》

ケース板を押さえる方に気が入り、足元を見ずに横移動した(場面行動本能)

1基しかないので、降りて動かすことを嫌い、無理に伸び上がる姿勢だった(近道省略行動本能) ヘルメットのあご紐をきちんとしていなかった (危険軽視)

災害事例No.3 墜落·転落



《年龄·経験》 52歳·28年

《作業》

シャッター取付け用の墨出し作業をしていた

《発生状況》

立ち馬上を横移動した時に足を踏み外し、土間に転落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 右手首骨折、 左膝・顔面打撲で休業30日

《不安全状態》

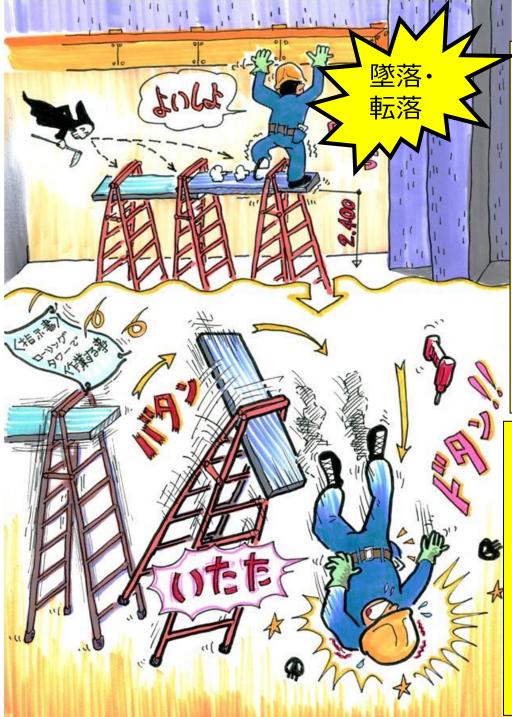
手すりの無い立ち馬を使用していた

《不安全行動》

墨出しに夢中で、足元を見ずに横移動した (場面行動本能)

作業開始直後で緊張感が無かった(不注意) 作業開始前にKYをしていなかった(危険軽視)

墜落•転落_



《年龄·経験》 58歳·29年

《作業》

脚立足場(高さ2400)を設置して、シャッターケースを取付けしていた

《発生状況》

足場板の跳ね出し部に乗ったため、天秤になってバランスを崩してしまい、足場板と共に墜落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 鎖骨・肋骨骨折、肺気胸、血種で 休業60日

《不安全状態》

高さ2400で結束されていなかった脚立足場

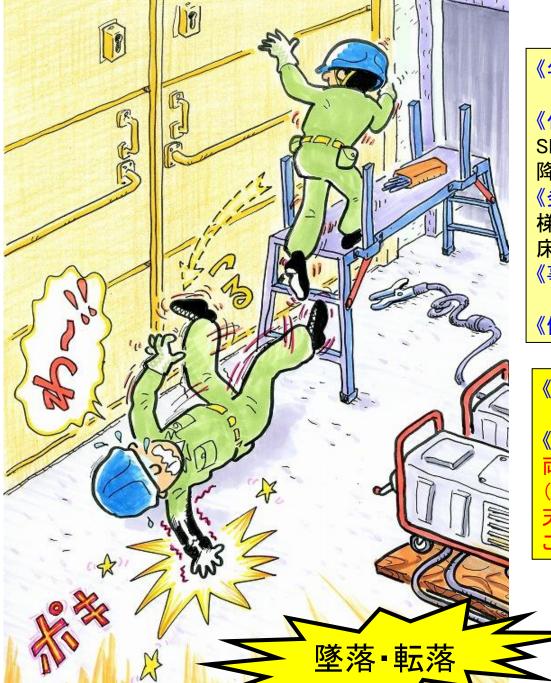
《不安全行動》

(危険軽視)

ローリングタワーの使用指示に逆らって、勝手に脚立 足場を設置(近道省略行動本能、危険軽視) 足場板は未結束で、安全帯も使用せずに作業した (近道省略行動本能、危険軽視) 高さや不完全な足場を怖いと感じていなかった

相方は何も注意をしなかった(集団欠陥)

災害事例№1 墜落·転落



《年龄•経験》 48歳•15年

《作業》

SDの溶接作業を終え立ち馬から後ろ向きに 降りようとしていた

《発生状況》

梯子部で足を踏み外し、床に転落した際に 床についた左手を骨折した

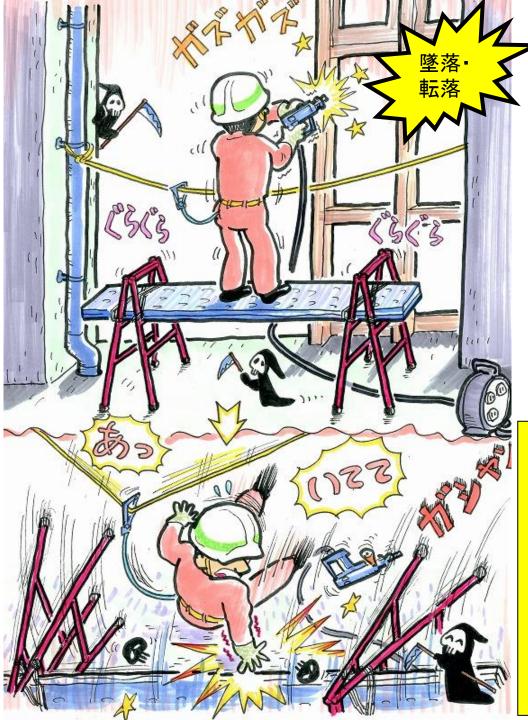
《事故の型》 墜落・転落

《傷病・日数》 右手首骨折で休業150日

《不安全状態》

《不安全行動》

両手に荷物を持ったまま立ち馬を降りた (危険軽視・近道省略行動本能) 天板の高さが70cmで油断した(不注意) これまでも同じ方法でうまくいっていた(慣れ)



《年齡·経験》 41歳-22年

《作業》

馬足場上でハンマードリルを使って サッシ周りの斫り作業を行っていた

《発生状況》

ハンマードリル操作に力を入れていた反動で 足場が後ろに転倒してしまい、一緒に足場上 から床に転落した時に右手首を強打した ※馬足場としては基準通り、足場板2枚敷き、 6尺脚立の2段目にゴムバンドで固定していた 《事故の型》 墜落・転落

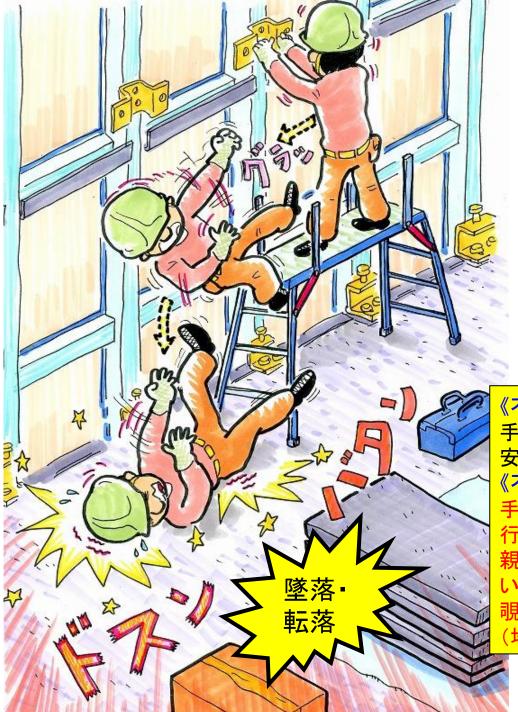
《傷病・日数》 右手首骨折で休業19日

《不安全状態》

足元が開口部から離れる側に傾斜していた 力を込めた分反動が大きくなった 親綱が設置されていたがたるみもあり、 安全帯が機能しない高さだった

《不安全行動》

不陸があるのにそのまま馬足場を設置した (危険軽視・近道省略行動本能) やり直し作業の焦りがあった(不注意) 簡単に馬足場が倒れ、安全帯も機能しない 高さであることに気づいていなかった(不注意)22



《年齡·経験》 37歳 • 10年

《作業》

4階腰部のCW耐火ボード固定ブラケットの納まりを3階の立ち馬上から確認していた

《発生状況》

左右に移動しながら梁部を覗き込んでいた際 左足を踏み外し1.5メートル下のスラブ上に 転落した際に腰と後頭部を打ちつけた 《事故の型》 墜落・転落

《傷病・日数》 頭部・腰打撲で休業7日

《不安全状態》

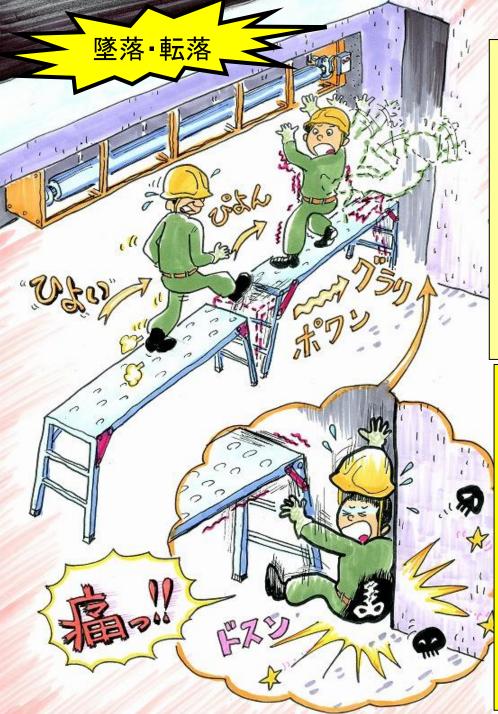
手すりのない立ち馬で上向きの姿勢を続けていた 安全帯をかける親綱がなかった

《不安全行動》

手すりのない立ち馬上で上を見ながら移動する 行為(危険軽視・慣れ)

親綱を設置しなかったので、安全帯も使用していなかった(近道省略行動本能)

覗き込むのに一生懸命で足元を忘れた (場面行動本能)



《年齡•経験》45歳•1年未満

《作業》

立ち馬を2つ並ベシャッターの取付を行っていた 《発生状況》

左から右の立ち馬に職長が飛び移ったところ 反動で右の立ち馬がずれ動き、その弾みで 被災者はバランスを崩し後ろの壁にもたれ掛かる ように座り込む体勢で床に転落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 腰椎横突起骨骨折で休業60日

《不安全状態》

新人の指導のため頻繁に確認が必要であった 設置場所が不陸で立ち馬がガタついていた

《不安全行動》

指導する立場の職長が、普段から立ち馬を飛び 移っていた(危険軽視)

立ち馬間の移動について誰も注意をしなかった(集団欠陥)

2人とも安全帯を使用していなかった(危険軽視) 親綱の設置を行わなかった(近道省略)

頻繁にアドバイスが必要であった(無知・未経験) 昨日の残工事で早く終わらせたかった

(集団欠陥)



《作業》脚立を使って、ドアクローザーの取付 け作業中

《安全意識》脚立の天板に乗っていた

《災害発生》アームを引っ張った際に手がすべり バランスを崩して転落、右手を床に ついた

《事故の型》墜落・転落

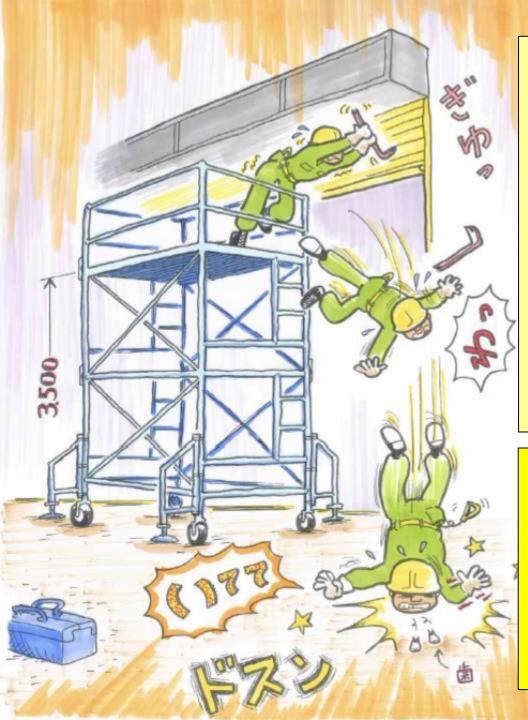
《傷病・日数》右手首骨折により 10日休業

《不安全状態》高さの不足した脚立

《不安全行動》脚立を変更することなく、天板に 乗って作業した (近道省略行動本能)

《予見の可能性》周りからの注意は無かった





《年龄·経験》37歳·15年

《作業》重量シャッターの音鳴り修理のため、 ローリングタワー上でスラットの下がり 確認をしていた

《安全意識》横桟に足を掛けて身を乗り出して いた

《災害発生》足が滑ってバランスを崩し墜落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》左肘骨折により 100日休業



《不安全状態》ローリングタワー上で横移動後、 安全帯フックを掛け忘れていた

《不安全行動》力が入るように片足を横桟に 掛け身を乗り出していた (近道省略・場面行動本能)

《予見の可能性》単独作業でなければ 注意喚起できた可能性あり



《作業》2人で引き戸枠の建て込み作業中

《安全意識》立ち馬に乗る前に床養生に掛かって いることに気付かなかった

《災害発生》立ち馬の足が床養生を突き破って 傾いたため転落、左手を床についた 際に骨折した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》左尺骨茎状突起骨折により 90日休業

《不安全状態》不適切な床養生(2ミリベニヤ)

《不安全行動》立ち馬を動かした際に、床養生 に足が掛かったまま乗った (不注意)

《予見の可能性》どのような床養生かは 説明や注意喚起は無かった

※フリーアクセスフロアからパーティションを 取り除いた際に生じた、溝状の開口があった





《年龄·経験》41歳·13年

墜落、転落

《作業》7尺脚立を使って、カーテンウォールの ブラインドボックスを取付していた

《安全意識》狭いところを覗き込む為、 ガラス面に寄りかかって作業

《災害発生》反作用で蹴り出す形になった 脚立が倒れ、真下に1.7m墜落

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》両足踵骨折により75日休業

《不安全状態》単独使用している脚立に、
鉛直方向以外の力が加わった

《不安全行動》覗き込んで手元を見ることに 夢中で脚立が倒れることを 想定していない(場面行動本能)

《予見の可能性》単独作業でなければ、脚立を押さえるか、注意喚起できた



《年龄•経験》37歳•14年

37歳・14年 転落

《作業》脚立に足場板を渡して2人で乗り、 ハンガードアの曲物を取付していた

《安全意識》7尺脚立、天板に足場板1枚敷き、 結束固定なし、2人同時に乗る 元請監督が準備し、立会い中

《災害発生》足場板が折れ曲がって、真下に 2.1m墜落

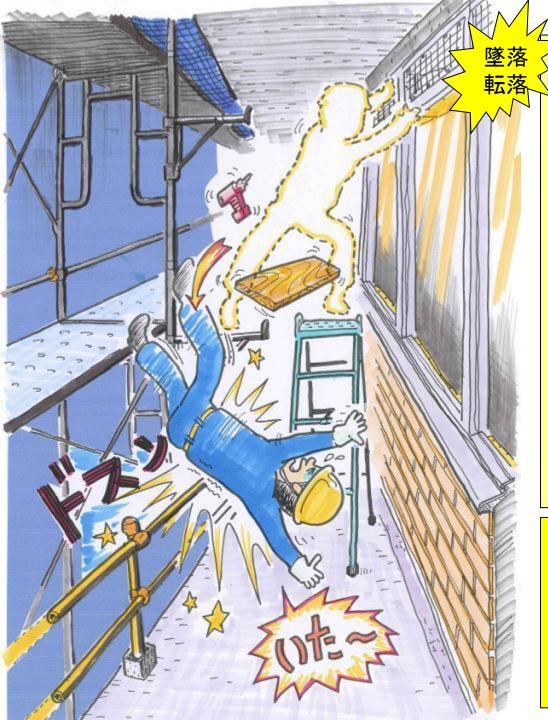
《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》左足踵骨折により 85日休業 ※もう1名は左手打撲・・・奇跡的な受身

《不安全状態》不適切な足場

《不安全行動》元請が準備したものを使用(集団欠陥)

《予見の可能性》やばいと思っていてもなかなか言い出せない



《年齢・経験》28歳・3年

《作業》移動式馬足場を使って3.5mの高さの 防鳥ネットをビス固定していた

《安全意識》6尺脚立足場・最上段・ 1枚敷き・結束なし・安全帯なし

《災害発生》力を入れて踏ん張るため、 後ろの枠組み足場から出ていた ブラケットに足を掛けた時に 滑って転落し、 近傍の単管手すりで右胸を強打

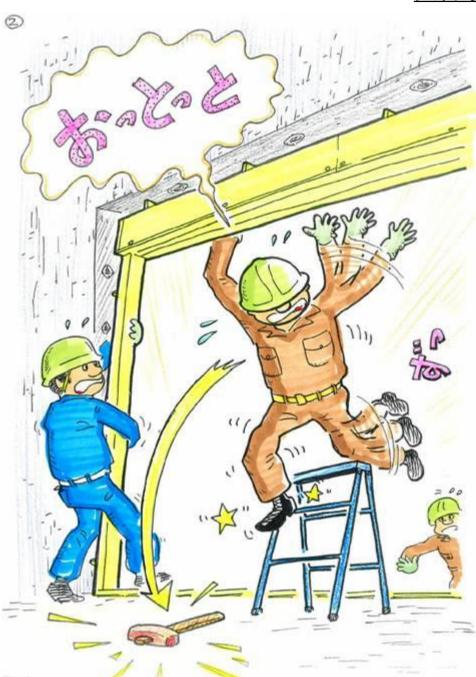
《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》右肋骨骨折・右血気胸 により休業14日

《不安全状態》不安定な足場 《不安全行動》近道省略で足場を是正せず 使い続けた

《予見の可能性》当日夕方からの応援班で 19:30と既に周囲が暗く、 取付けを優先した

災害事例②



墜落転落

42歳・15年

体育館二重引戸枠の建込み時

三尺脚立の2段目で 上体を傾けて力を入れた際 足を滑らせ前方に転落

左手首骨折

休業60日



災害事例-4 墜落転落

36歳・19年・10:00頃

脚立(単独)を使って 点検口の下地アングル取付後

右手にドリルを持ったまま 脚立を背にして降りている最中

1段目で足を踏み外して バランスを崩し

墜落した際に左手を床につき

左手首複雜骨折•休業70日



災害事例-5 墜落転落

50歳・25年・9:30頃

立馬を使って 内部額縁の溶接作業中

作業に熱中するあまり 立馬の端部を確認せずに後退り

> 立馬から右足を踏み外し 墜落

墜落した際に左手を床につき

左手首骨折•休業49日



災害事例-6 墜落転落

26歳・1.5年・11:40頃

2.8メートルの高さの障子を脚立に乗って交換中

障子が固く より大きな力を入れた際に

突然障子が外れバランスを崩し 脚立から墜落

床に手をついたと同時に 落ちてきた障子が手に当たり

左手指骨折•休業40日

災害事例-3 墜落転落

61歳・サッシエ事

ローリングタワーから下りる最中

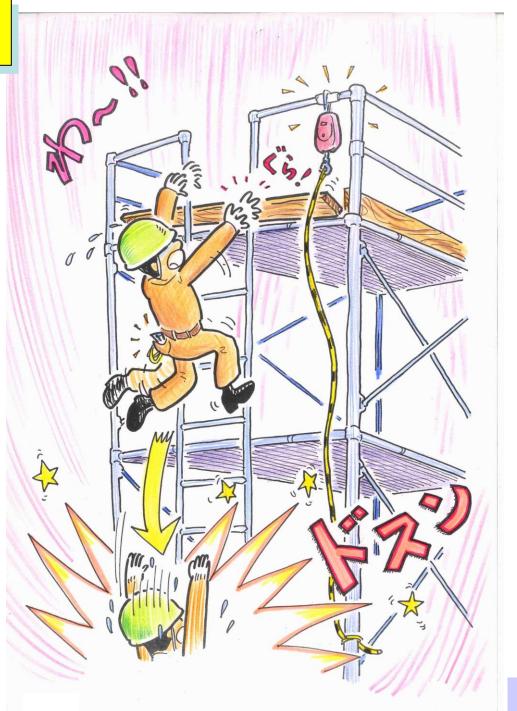
安全ブロックを使用せず

中木を持ったときに 中木が傾き

> バランスを崩し 足を滑らせ

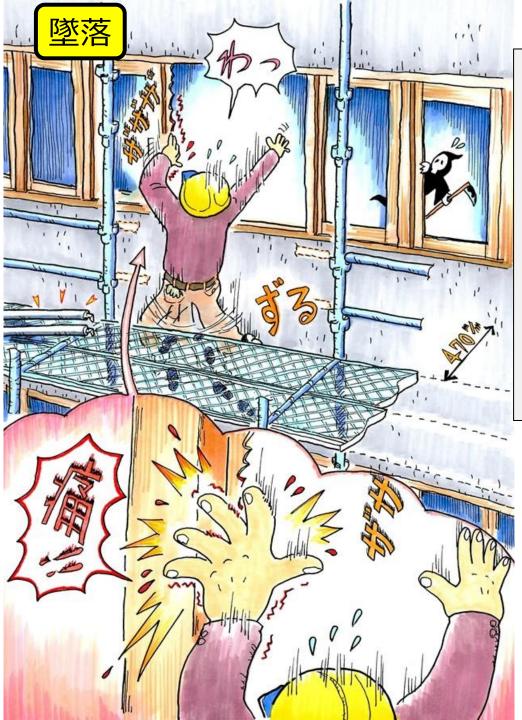
1. 5メートル墜落

左足踵骨折・臀部打撲・休業30日





足場からの墜落転落災害 (枠組足場・くさび緊結式足場等)



20年災害事例№5 墜落転落

《年齡・経験》39歳・8年

《作業》

既存のスチールサッシにカバー工法でアルミサッシを 取り付ける作業

《発生状況》

外部足場上でバランスを崩し躯体との間に2.2m 落下する際に、思わず加工したスチール枠を掴もう として切創を負った

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 左手・腕の切創で休業5日

《不安全状態》

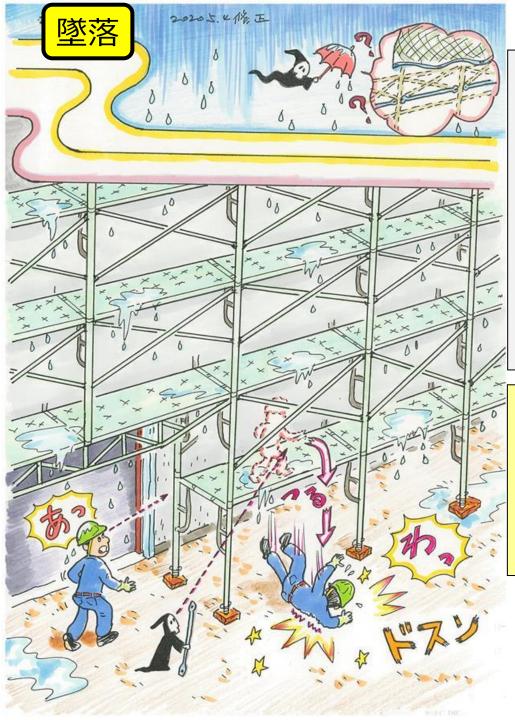
足場の横さんを外してあり、躯体と足場の間に 470mmの 隙間があった 加工したスチールサッシが鋭利な状態であった

《不安全行動》

足場に安全帯を掛けていなかった (危険軽視・近道省略行動本能)

> 足を骨折していたら 休業5日では済まなかった





《年龄·経験》51歳·17年

《作業》

翌日の作業準備

《発生状況》

足場を移動中に足を滑らせて転倒し、巾木・ネット が無かったため地上に墜落した

《事故の型》墜落転落

《傷病・日数》 右肘骨折で休業28日

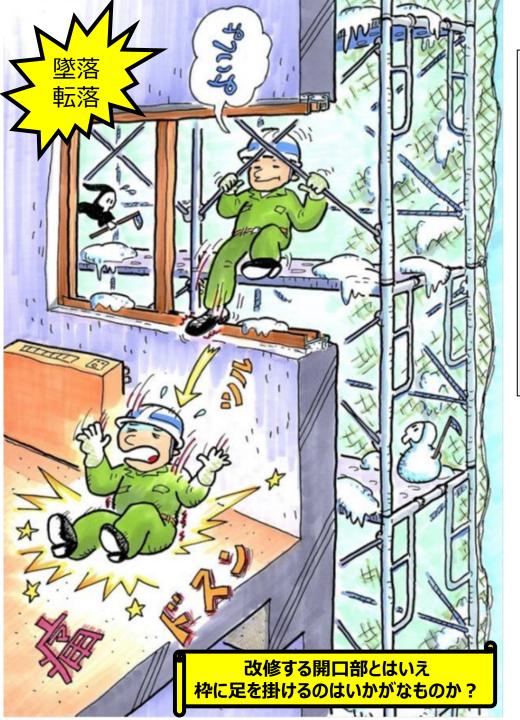
《不安全状態》

足場上が濡れていて滑りやすかった 手摺・巾木・ネットが設置されていない危険な足場 であった

《不安全行動》

足場の不備をわかっていてそのまま移動していた (危険軽視)

> 足場の点検は使用者の義務です 危険個所や不備があれば元請に 是正を申し入れること



災害事例No.2 墜落·転落

《年龄·経験》 51歳·27年

《作業》

外部足場から改修する開口部を通って室内に 入ろうとした

《発生状況》

開口部に足を掛けたところ、靴の底に着いていた 雪で滑り約900mmの高さから室内に転落した

《事故の型》 墜落・転落

《傷病・日数》 腰椎骨折で休業110日

《不安全状態》

外部足場上にも積雪があった

《不安全行動》

指定された通路を通らずに、足場上から中に入ろうとした(近道省略行動本能) 900mmの高さを飛び降りるつもりだった (危険軽視)

相伴者も不安全行動を行って先に室内にいた(集団欠陥)



災害事例No.3 墜落·転落

《年龄·経験》 38歳·14年

《作業》

跳ね出し足場上でCWパネルの加工をしながらの取付作業

《発生状況》

柱上部の隙間から落ちてきた火花をかわそうとした時に、バランスを崩して床スラブ上に墜落した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 左手首骨折で休業60日

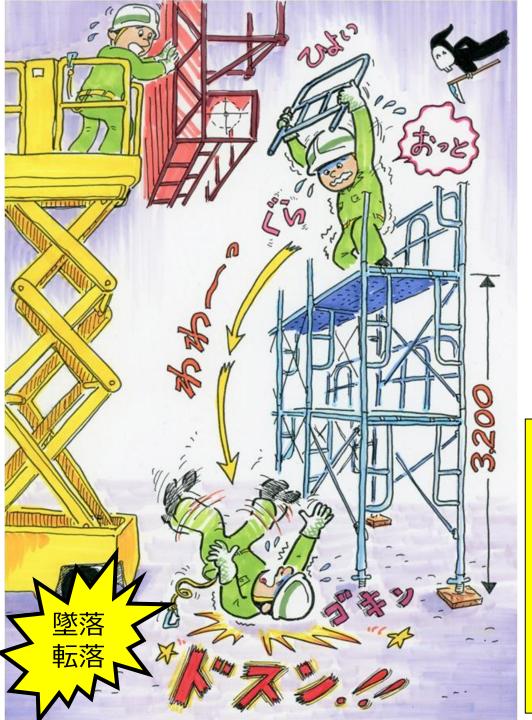
《不安全状態》

溶接作業を上部で行うことが元請・他職との間で 打ち合わせがされておらず、上下作業となっていた 足場が複雑な状況で、手すりが無かった

《不安全行動》

安全帯を使用していなかった(危険軽視) パネル加工の非定常作業で焦っていた(不注意)

> 巡回時に発見したら安全帯を 使用するように指導できますか?



災害事例No.1 墜落·転落

《年龄·経験》 48歳·20年

《作業》

シャッターカバー取付位置に干渉する足場手摺枠の変更作業を行っていた

《発生状況》

足場から手摺枠を取り外した時にバランスを 崩して足場から墜落した

《事故の型》墜落・転落

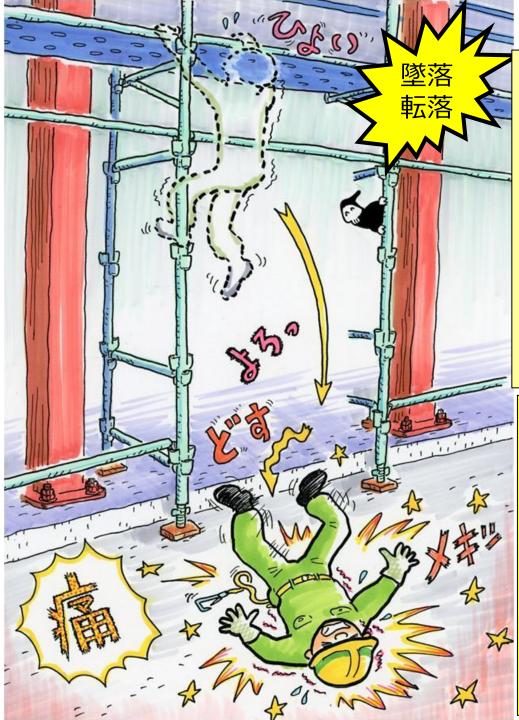
《傷病・日数》 頸椎骨折で休業285日

《不安全状態》

足場の変更の必要性は、作業直前に判った ⇒作業者にとっては手戻り作業・非定常作業 となり手順が曖昧になりがち

《不安全行動》

安全帯を使用していなかった(危険軽視) あまりよく考えずに手摺枠を外した(不注意) 工期が遅れている中、残り作業はカバーだけで、 全員が工程最優先となって行動していた (集団欠陥)



《年龄・経験》60歳・27年

《作業》

ハンガードアの上部水切り板取付けを、くさび緊結式一側足場上で行っていた

《発生状況》

作業終了後、建地のフシ部分(突起部分)に 手足をかけてしがみつきながら下に降りようとして 足を滑らせ墜落した

《事故の型》 墜落・転落

《傷病・日数》頭蓋骨骨折・気脳症で休業60日

《不安全状態》

くさび緊結式一側足場は枠組足場よりも隙間が 多くなる傾向がある

昇降階段が取付場所付近に無く、屈んだ姿勢で20メートル程横移動する必要があった

《不安全行動》

早く次の現場に行きたかったこともあり、時間短縮 できると思って、昇降階段を使用しなかった (近道省略行動本能)

足場上の横移動が面倒だった (近道省略行動本能)



《年龄・経験》 22歳・3年

《作業》

CWシール段取りのため、両手に材料を持って 足場階段を昇っていた

《発生状況》

1~2階の移動中にバランスを崩し、 転げ落ちまいと足場板に飛び移ろうとした時に 左太ももを強打した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》 左大腿骨骨折(ひび) 大腿部挫傷で休業30日

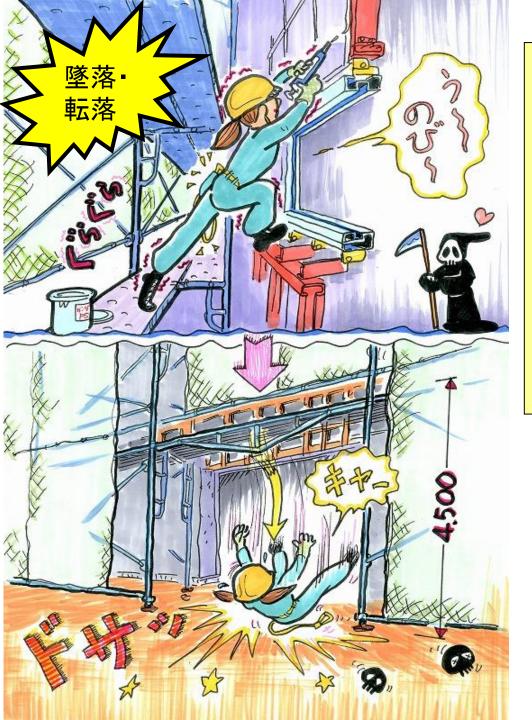
《不安全状態》

足場解体を翌日に控えた作業で焦りがあった 日曜日で、施工管理者は巡回していなかった 被災者は女性で体力が不足していた

《不安全行動》

両手に荷物を持って足場階段を昇っていた (危険軽視)

職長と2人で慌しく作業をしていた(不注意) 昇るだけなので緊張感が足らなかった(慣れ)



《年齡•経験》 27歳•7年•女性

《作業》

AW外部見切りのシールを外部足場から 行っていた

《発生状況》

足場から身を乗り出してヘラ押さえをする際に 右足を躯体側に掛けて伸び上がった姿勢で 手を伸ばしたところ、足を滑らせて4.5m下の 地上に背中から墜落し、肩からお尻にかけて 強打した

《事故の型》墜落・転落

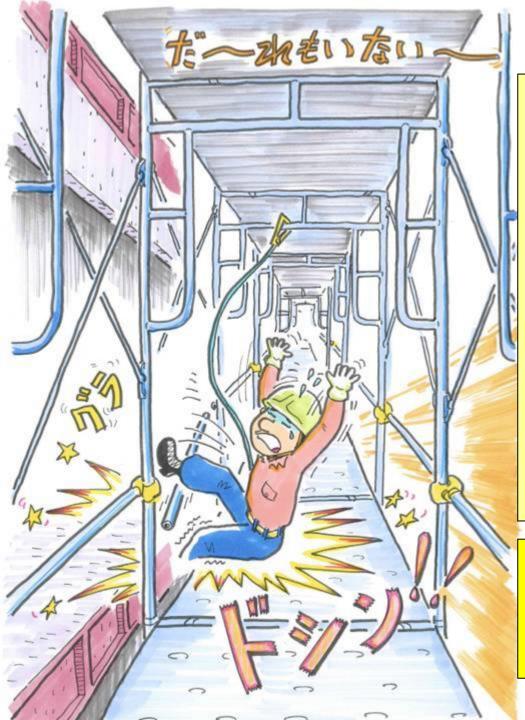
《傷病・日数》 左肩骨折で休業30日

《不安全状態》

丁度真下が場内の入口で、その部分だけ 枠組み足場の形状(隙間・筋交い)が 異なっていた

《不安全行動》

安全帯を掛けられるのに使用していなかった (近道省略行動本能、危険軽視) 足場上で伸び上がる作業姿勢を取った (場面行動本能•不注意) 足場形状の変化に慎重にならなかった (危険軽視)



《年龄·経験》36歳·11年

《作業》外部枠組み足場から、 壁の見切り材を付けようとしていた

《安全意識》主枠に安全帯は掛けていた

《災害発生》布板より1段高いところに設置して あった単管手すりに足を掛けて 上がろうとした時、 固定不良の単管の片方が下がり、 1mほど墜落して 左足を足場板に強打し、骨折した

《事故の型》墜落・転落

《傷病・日数》左足骨折により休業90日

《不安全状態》固定されていない単管《不安全行動》手すりに体重を掛けて上がる

《予見の可能性》単独作業で他の仲間も 不安全状態に気付かず

災害事例①



13-6

墜落転落

27歳•6年

2FユニットCWの調整作業時

内部足場から跳ね出し足場に移った際にバランスを崩しガラスの入っていないユニット開口部から7.2m下の1F外部敷鉄板上に墜落

左足踵骨折 左手首骨折

休業75日

災害事例-2 墜落転落

36歳・15年・補修工事

入場初日

コンプレッサー準備中

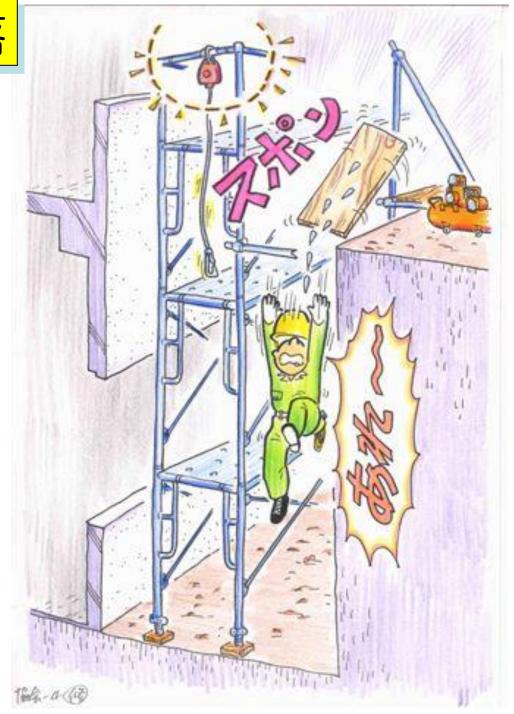
1階~地下1階ドライピット

固定されていない足場板 足元確認せず

安全ブロックをかける前 安全ブロックの位置

足場板が跳ね上がり 地下1階まで墜落

右足踵骨折•休業90日



災害事例-4 墜落転落

38歳·5年·CW工事

CW内部ステージ上の 1段高い足場から下りるとき

昇降階段を使用せず

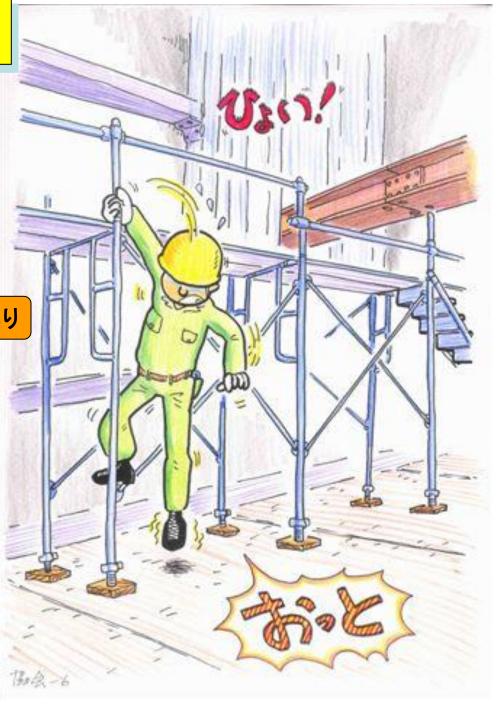
午前中に作業ステージ・足場の変更あり

梁の向うに昇降階段あり

昇降階段に本人は気づかず (上るときも使用しなかった)

1段なので油断があった

左足関節重症捻挫 左足関節軟骨損傷 休業90日



災害事例は他人事ではありません 皆さんの当事者意識が再発防止と 業界全体での極小化には重要です!

